教科書Unit.62- 1　5年　分数や小数で表す時間
時間の単位と計算

例題と解説

例題１

□にあてはまる小数を答えなさい。

（１）　30分＝□時間

（２）　15分＝□時間

（３）　90秒＝□分

（４）　24秒＝□分

答え　（１）0.5（２）0.25（３）1.5（４）0.4

[例題１の解説]

例えば120分は2時間です。1時間は60分なので、120÷60＝2 より2時間であることがわかります。

60分より小さくても同じです。分を時間に直す場合は、〇分÷60分＝△時間となります。

また、秒を分に直す場合も同じです。〇秒÷60秒＝△分となります。

（１）　30÷60＝0.5 より0.5時間

（２）　15÷60＝0.25 より0.25時間

（３）　90÷60＝1.5 より1.5分
90秒は60秒より大きいので1分より大きくなります。

（４）　24÷60＝0.4 より0.4分

(C) 2014 min-san.com

教科書Unit.62- 1　5年　分数や小数で表す時間
時間の単位と計算

例題と解説

例題２

□にあてはまる分数を答えなさい。

（１）　30分＝□時間

（２）　80分＝□時間

（３）　45秒＝□分

（４）　40秒＝□分

答え　（１）$\frac{1}{2}$（２）$1\frac{1}{3}$（３）$\frac{3}{4}$（４）$\frac{2}{3}$

[例題２の解説]

小数で表すのと同じです。例えば25分であれば$25 \div 60 = \frac{25}{60} = \frac{5}{12}$時間となります。

約分するのを忘れないようにしましょう。

（１）　$30 \div 60 = \frac{30}{60} = \frac{1}{2}$ より$\frac{1}{2}$時間

小数で表せば$30 \div 60 = 0.5$時間となります。$\frac{1}{2} = 0.5$なので小数でも分数でも同じであることがわかります。

（２）　$80 \div 60 = \frac{80}{60} = 1\frac{20}{60} = 1\frac{1}{3}$ より$1\frac{1}{3}$時間

小数で表そうとしても$80 \div 60 = 1.333\cdots$ となりわりきれないので小数で表すことはできません。

(C) 2014 min-san.com

例題と解説

（3）　$45 \div 60 = \frac{45}{60} = \frac{3}{4}$ より $\frac{3}{4}$分

（4）　$40 \div 60 = \frac{40}{60} = \frac{2}{3}$ より $\frac{2}{3}$分

ポイントまとめ

・分を時間に直す場合は、〇分÷60分＝△時間となります。

・秒を分に直す場合も同じです。〇秒÷60秒＝△分となります。

(C) 2014 min-san.com